

作業台用引出し

この度は、ユニオンスチール作業台用引出しをお買い上げいただきまことにありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取付けることができます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業行程、作業者の好み等に応じて、使い勝手のよい位置にセットして、ご利用いただけるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種 ●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●NLD-2●NLD-3●NLW-3
●UDK-001W●UDK-002W

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取付けない
傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしない
引出しが破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しない
用途以外に使用しますと怪我の原因になります。

■側面や正面からの大きな力をかけない
引出しが破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さない
重心が偏り、作業台ごと転倒して破損、変形し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない
引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけない
■引出しの切断、改造をしない
引出しが不安定になり危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない
腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う
手順を誤ると組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らない
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにする
引出しが破損、変形したり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

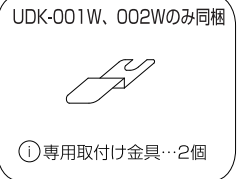
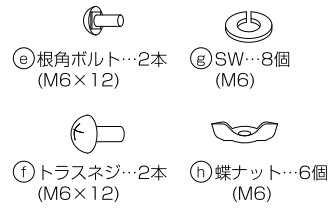
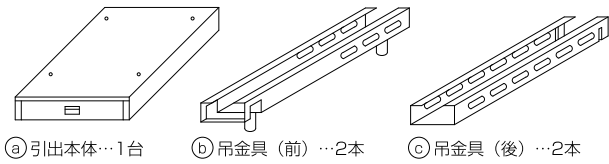
作業台用引出し 組立説明図

適応機種 ○F-1 ○F-2 ○FL-1 ○FL-2 ○UDC-001 ○UDC-002 ○NLD-2 ○NLD-3 ○NLD-3 ○NLW-3 ○UDK-001W ○UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てください。

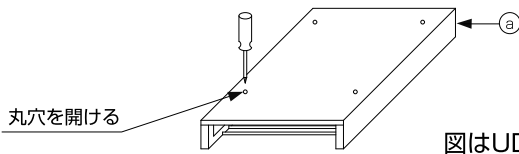
部品明細



組立順序

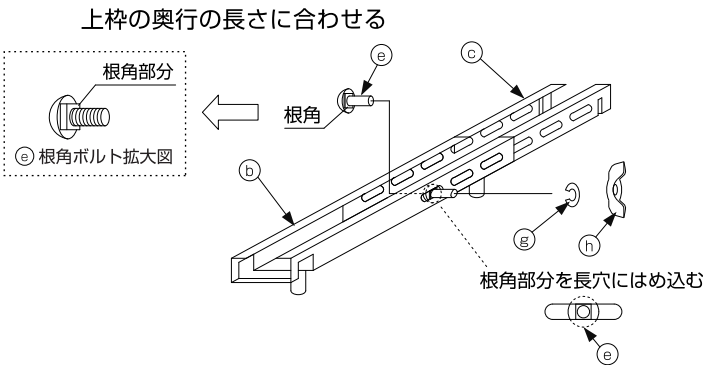
※作業台を逆さにした状態に準備してください。

- 引出本体 (a) から引出しを引き抜き、上面の半抜き穴をドライバー等で突き穴を開けて下さい。(4ヶ所)
※最初から丸穴が開いている場合はこの作業は必要ありません。

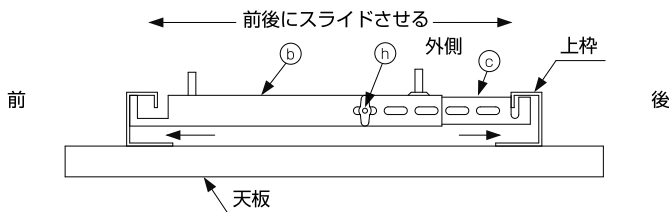


図はUDC-001

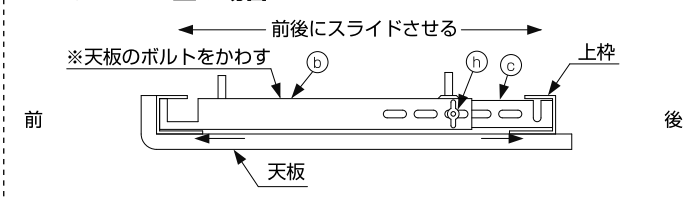
- 吊金具(前側) (b) (後側) (c) を作業台の上枠の奥行の長さに合わせ、側面の内側から根角ボルト (e) (拡大図有り) を差込み、外側からSW (g) と蝶ナット (h) で仮止めをして下さい。(左右2本)



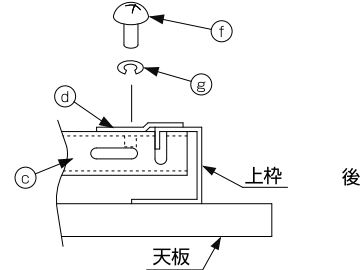
2. で仮組みした吊金具を作業台の上枠の中に入れ、前後にスライドさせ蝶ナット (h) を締め付けて下さい。(左右2本)
※吊金具の前後に注意。



NLD、NLDZ型の場合

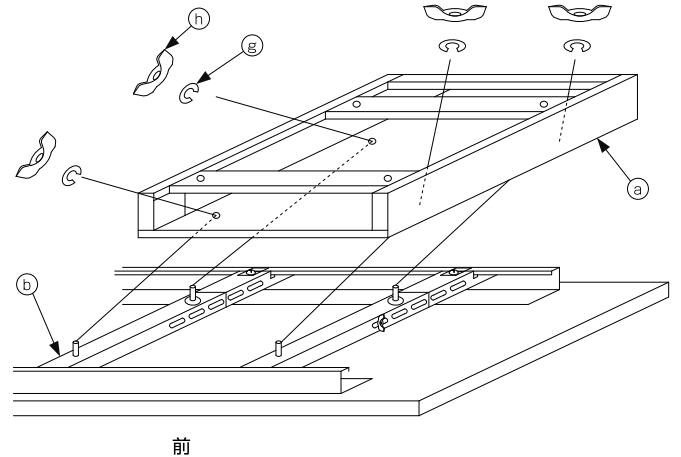


- 作業台上枠を吊金具(後側) (c) と引出し止金具 (d) で挟み込み、SW (g) とトラスネジ (f) で仮止めをして下さい。(左右2本)
※上枠の奥行が600mm以下の場合は引出し止金具 (d) は取付不要



- 吊金具(前側) (b) のボルト(左右2ヶ所)に引出本体 (a) の上面の穴を合わせ、SW (g) と蝶ナット (h) で仮止めをして下さい。(4ヶ所)
引出し本体を任意の位置に合わせ、確定後蝶ナット (h) をしっかり締めつけて下さい。

4. で仮止めた引出し止金具 (d) のトラスネジ (f) をドライバーでしっかりと締め付けて下さい。(左右2ヶ所)



UDK-001W、002Wの場合

- 吊金具に引出 (a) をボルトに合わせSW (g) と蝶ナット (h) で仮止めして下さい。(4ヶ所)
引出 (a) の手前側を持ち上げ専用金具 (i) を作業台の上枠と引出 (a) の間に奥まで差し込んで下さい。(2ヶ所)
仮止めた蝶ナット (h) を締め付けて下さい。(4ヶ所)
4. で仮止めた引出し止金具 (d) のトラスネジ (f) をドライバーでしっかりと締め付けて下さい。(左右2ヶ所)

